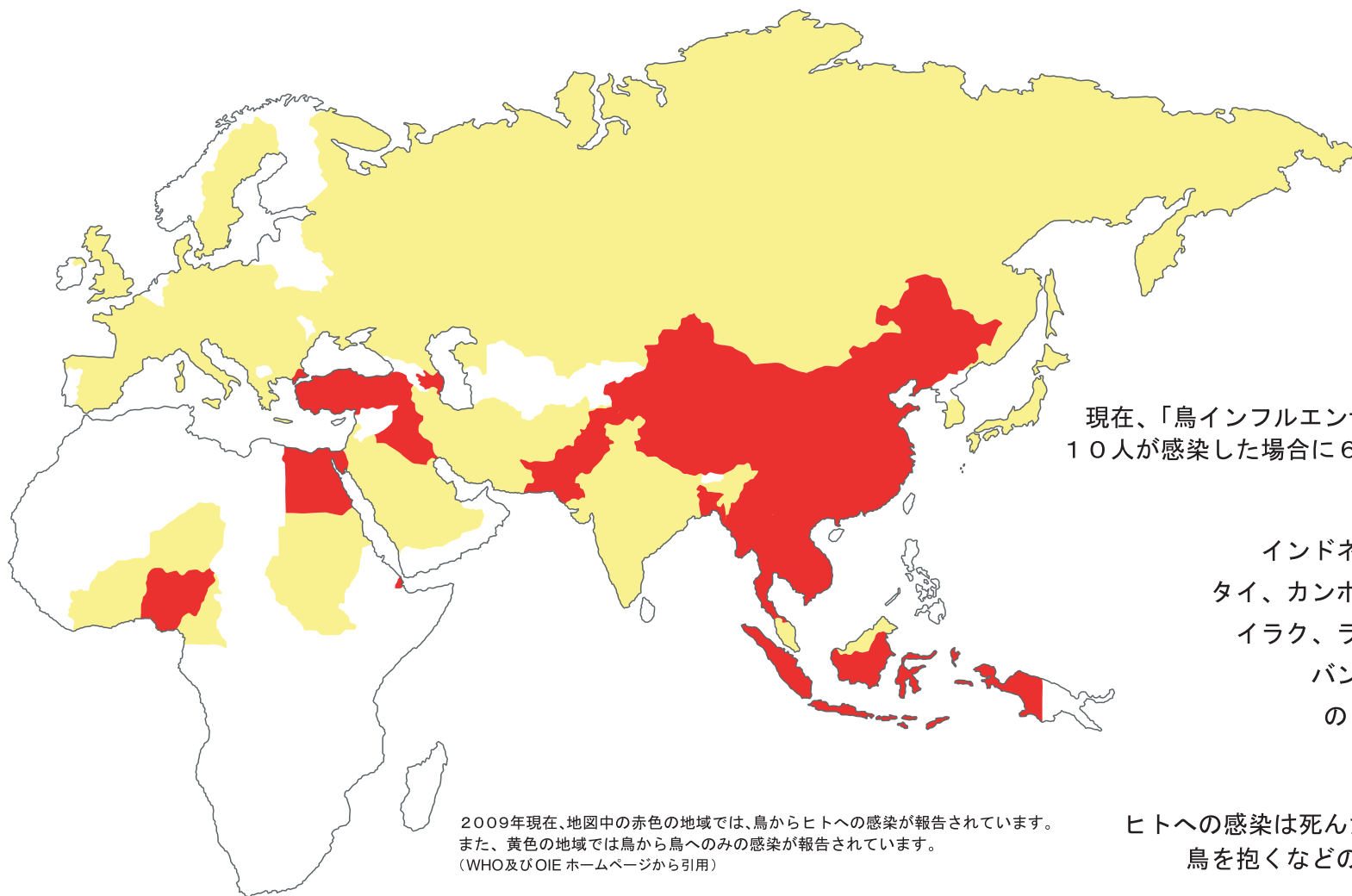




アジアを中心に、中東、ヨーロッパ、アフリカなど、  
広い地域で発生しています。  
出かける地域の発生状況を確認しましょう。



現在、「鳥インフルエンザ（H5N1）」はヒトにも感染し、  
10人が感染した場合に6人が死亡する割合になっています。

これまで発症者がでた国は、  
インドネシア、ベトナム、エジプト、中国、  
タイ、カンボジア、アゼルバイジャン、トルコ、  
イラク、ラオス、パキスタン、ナイジェリア、  
バングラデシュ、ジブチ、ミャンマー、  
の15カ国（死亡者数が多い順）です。

2009年現在、地図中の赤色の地域では、鳥からヒトへの感染が報告されています。  
また、黄色の地域では鳥から鳥へのみの感染が報告されています。  
(WHO及びOIE ホームページから引用)

ヒトへの感染は死んだ鳥や鳥インフルエンザにかかった  
鳥を抱くなどの濃厚接触によってみられています。

注意事項は表面を参照してください。